

令和4年度 学校評価表

校訓：「創造」

学校教育目標：「自律と貢献」～本気・感動・探究・継続～

育成する資質・能力：「主体性」「表現力」「協働性」

三次市立八次中学校

令和5年3月6日

○ミッション	「自己実現」と「社会に貢献」する生徒を育成する
○ビジョン	(1) 生徒・教職員にとって「安心・安全な居場所」を感じる学校 (2) 生徒が「学び続ける意欲」をチームで育てる学校 (3) 生徒は「通って良かった」、保護者は「通わせて良かった」、地域は「応援して良かった」と言われる学校
○重点項目	(1) 授業で生徒を「認める」「探る」「繋ぐ」 (2) 「本気」「感動」「探究」「継続」の姿を認め合う生徒と教職員 (3) 「言葉」の凄いを意識し、さわやかな笑顔と、自分から先の挨拶 (4) 安心と安全を感じ、整った学び合う環境(4S:整理・整頓・清掃・清潔)

【達成率(100%:S、100%未満90%以上:A、90%未満80%以上:B、80%未満50%以上:C、50%未満:D)】

中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標	目標値	最終達成値	評価	今後の改善策
確かな学力と学びに向かう意欲	主体的・対話的で深い学びを創造し、カリキュラム全体で生徒を「認める・探る・繋ぐ」でチーム支援を行う 【育成する資質・能力】「主体性」	①広島版「学びの変革」授業シートの、目指す生徒の姿による授業の展開により、一人年1回以上の授業研究実施(全教科)・育成する3つの資質・能力の定着(主体性・表現力・協働性) ②国・市の学力調査結果の分析から、課題を重点化し、解決に向けた継続実践 ③道徳科の授業の充実を、学校全体で推進 ④体力づくりの工夫と充実(保健体育科及び特別活動等)	①全国学力・学習状況調査の各平均値 ②三次市学力到達度検査の各平均値 ③学校生活アンケートで「道徳の授業が好きですか。」 ④体力・運動能力調査	①全教科が母集団平均を上回る ②全教科が母集団平均を上回る ③生徒の肯定的評価80%以上 ④全調査項目の中で、母集団平均を上回った項目数が前年を上回る。(令和3年度 8/54)	①.:目標値 3/3 国語・数学・理科 0/3 ⇒ D ∴達成率 0% ②.:目標値 10/10 国語・社会・数学・理科・英語 2/10 ⇒ D ∴達成率 20% ③意識調査「道徳科の授業が好きだ。」 58% ⇒ C ∴達成率 72.5% ④.:目標値 6/18(cf.前年度 5/18) 令和4年度新体力テスト【第2学年】 1/18 ⇒ D ∴達成率 16.7%	D	(1)夏季研修で全国学力・学習状況調査の結果を検証する場を設け、指導方法の工夫改善を図った。 ①特に正答率が低い問題の誤答や理由に基づいて、指導方法の改善を職員で共有した。 ②自宅でのタブレット学習時に問題問題を使って知識・技能を確実に身に付け、活用する力を高める。 ③三次市学力到達度検査の結果を踏まえた授業改善を日常的に行う。 ④体力づくりの工夫・充実を図る ①授業や部活動において課題意識をもたせて取り組ませる。 ②生徒会委員会での体力づくり推進のための取組を行う。
	自己の学習習慣の確立と探究	⑤家庭学習ノートの継続提出と学習内容の充実(スタディノートの継続) ⑥授業の予習、授業の展開、復習のサイクルの確立(タブレットの有効活用や、ノートづくり) ⑦英語検定に挑戦 ⑧全教科で各種コンクールへの挑戦 ⑨国語科及び生徒会活動による読書量の向上	⑤i-check「学校の授業以外で、週に何日ぐらい勉強していますか。」 ⑥生活・学習意識調査「学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか。」 ⑦英検受験者数 ⑧教科ごとの各種コンクール応募数 ⑨i-check「1か月に何冊くらい本を読みますか。」	⑤「4～5日以上」の回答80%以上「ほとんどしない」の回答0% ⑥「1時間以上(塾を除く)」の回答80%以上「全く、ほとんどしない」の回答0% ⑦英語検定受験者が全体の65%以上 ⑧各教科のコンクール応募数(9教科中○教科) ⑨「全く読まない。」が0%	⑤「4～5日以上」の回答 52.1% ⇒ B ∴達成率 65.0% (cf.全国65.8%) 「ほとんどしない」の回答 19.6% ⇒ D ∴達成率 0.0% (cf.全国10.7%) ⑥「1時間以上」の回答 57.3% ⇒ C ∴達成率 71.6% 「全く、ほとんどしない」の回答 9.8% ⇒ D ∴達成率 0.0% ⑦英語検定受験者 41名/178名 ≒ 23% ⇒ D ∴達成率 27.7% ⑧各教科のコンクール応募数 9教科中 4教科(国語・理科・美術・英語) ∴達成率 44.4% ⇒ D ⑨「全く読まない。」の回答 35.3% ⇒ D ∴達成率 0%	C	(1)家庭学習の充実 ①予習課題の提示と評価の継続を行う。さらに、思考を伴う予習を工夫する。 ②週一回のタブレットドリル学習をはじめとする、各家庭におけるタブレットを活用した学習課題を提示する。 ③スタディノート継続して取り組ませる。 ④試験週間の家庭学習評価・表彰を行い意欲を高める。 ⑤「全くしない」「ほとんどしない」と回答した生徒に対し、保護者の協力もあおぎ引き続き個別指導を行う。 (2)英語検定人挑戦しようとする意欲をもたせるとともに、検定に向けた学習会を引き続き行う。 (3)朝読書を徹底する。 ①教科の目標達成のための図書室を活用した学習を各学期2回以上設定する。 ②生徒会活動を通して、生徒への図書館利用を啓発するよう仕組んでいく。
豊かな心とコミュニケーション能力の育成 【育成する資質・能力】「表現力」	生徒指導上の諸問題の未然防止と初期対応	⑩生徒指導規程の周知徹底と小中が一貫した指導生徒指導規程に基づいた組織的で丁寧な対応 ⑪共感的人間関係育成の取組 ソーシャルスキルトレーニングの実施(笑顔や挨拶) ⑫生徒の存在感や自己肯定感を高めるため、教科学習による成果物の掲示	⑩問題行動発生率 ⑪i-check「あなたは、友だちから、がんばったね、すごいねと、ほめてもらったことがありますか。」 ⑫教科ごとに学習成果の掲示	⑩暴力行為0件、いじめ解決100% ⑪肯定的な評価80%以上 ⑫各教科の学習成果の掲示数(9教科中○教科)	⑩暴力行為1件、いじめ解決100% ⇒ A ⑪i-check「あなたは、友だちから、がんばったね、すごいねと、ほめてもらったことがありますか。」 91.3% ⇒ S ∴達成率 114% ⑫各教科の学習成果の掲示数 9教科中 5教科(国語・数学・音楽・美術・英語) ∴達成率 55.6% ⇒ B	A	(1)生徒指導規程に基づいた指導の徹底と個々の生徒との定期的な面談を実施する。 ①いじめ等のアンケートを定期的に行い、状況把握を行う。 ②自分自身を大切にしている気持ちや他者を思いやる気持ちを醸成するために、ソーシャルスキルトレーニングなどを取り入れる。 (2)生徒が頑張っていることをタイミングよく、適切に評価する意識を高める。
	不登校傾向の生徒に対する効果的なアプローチ	⑬生徒理解を進め、未然防止と初期対応及び継続指導 ・総合質問紙調査(年2回) ・生活アンケート及び面談(年3回) ・教育相談係会(年12回以上)で共有 ・関係機関連携(教育・福祉両面)	⑬不登校傾向生徒の減少	⑬前年度30日以上欠席した生徒のうち、改善傾向がみられる生徒の数 ※新規評価項目⇒来年度から、経年変化を評価する。	⑬前年度30日以上欠席した生徒 21名 本年度、改善傾向がみられる生徒 7名 11/21 達成率 52.3%		(1)時機を失することなく生徒本人のみならず家庭への適切な働きかけや支援を行うなど、学校と家庭、関係機関の連携を図る。 (2)今後も教育相談係会を定期的に開催して、全教職員で情報を共有する。 (3)教育支援ルーム、SSW、SCとの連携を図る。
豊かな心 道徳性	生徒会活動充実による自治の力	⑭生徒会自治活動の充実と活性化 各委員会の定期開催	⑭月2回の委員会実施	⑭実施率100%	⑭15回実施 ≒ 実施率83% ⇒ B ∴達成率 83%	B	(1)委員会開催日を年間行事予定に組み込むことで確実な開催を図る。 (2)生徒の自主性、自発性を尊重し、生徒の身近な問題を取り上げ、生徒が自ら活動の計画を立て、協力し合って集団活動を進められるよう、適切に指導する。
	保護者や地域の皆様から信頼される学校の創造 【育成する資質・能力】「協働性」	校区のコミュニティースクールの推進 学校・家庭・地域との繋がりの深化	⑮必要に応じた協議会開催	⑮設置し取組がスタートしている	⑮設置し、取組がスタートしている。 ⇒ A ∴達成率 100% 今年度3回 コミュニティスクール打合わせ会を開催した	A	(1)スケジュールの遅延が発生することのないよう、適切な進捗管理を行う。
信頼される学校	学校・家庭・地域との繋がりの深化	⑯学校は「学校運営協議会」を設置、推進 地域は「地域学校協働本部」を設置、推進	⑯必要に応じた協議会開催	⑯設置し取組がスタートしている	⑯8回実施 ≒ 実施率72.7% ⇒ C ∴達成率 72.7% ⑰「学校は、各種通信やホームページなどを通じ、積極的に情報を発信していると思う。」の回答 91.0% ⇒ S ∴達成率 101.1% ⑱「授業など学校の教育活動に満足している。」の回答 87.6% ⇒ A ∴達成率 97.3%	A	(1)早めの行事予定及び開催の周知や各種通信の充実、HPの定期的な更新、マスコミへのニュースリリースなど積極的な情報発信に取り組む。 (2)引き続き、「特に頑張ったこと」の連絡を行う。
		⑰各種通信や発行 ⑱生徒の特に頑張ったことの本の連絡	⑰保護者アンケート ⑱保護者アンケート(学校満足度)	⑰肯定的評価がそれぞれ90%以上 ⑱肯定的評価が90%以上			